

倒産だけはさせない

シリーズ

女性経営者

〈上〉

根本 純子社長

富士梱包資材

埼玉経済

「経営は継続が第一。絶能性もあつたという。

対に倒産はさせない。何が一人に追いつくには、3倍の努力が必要。自分にその覚悟でいます」。富士梱包資材の根本純子(ねもとすみこ)社長は、会社を続けることに並ならぬ思ひがある。少女時代の強烈な体験が、そうさせる。

終戦間近の1945年1

月、疎開先の茨城県で、10時間を超す難産の末、仮死状態で生まれた。一命は取り留めたが、障害が残る可

はなくなつた。

「毎日毎日、仕事を手伝つた揚げ句、8月31日のことでした。父が『話がある』

と言つて、珍しく家族を外食に連れて行つたんです。

足立区に住んでいました。近が、わざわざ池袋まで。近すぎる嫌だつたんでしょ

うかね。その店で『もうためた』と。衝撃を受けまし

た。会社は倒産し、一家は離れ離れになった。

「当時は自己破産などで守られる時代ではなく、無限責任だったので、ほぼ全部持つていかれて。私は学用品だけを持ち、親戚や友人の家を渡り歩く日々が数カ月間続きました」

「自分が起業したら、絶対、倒産だけはさせないと心に誓いました」

◆念願の起業

早く親に業をさせてあげたい。その一心で大学進学を断念。大手生命保険会社や鉄板の販売会社に勤め

た。誰よりも早く会社に行つた。掃除をし、夏には来客用の冷たいおしほりやお茶を用意した。経理を勉強し、簿記の資格も取つた。

一方、父親は知人の支援を受け、梱包業を再開。根

本社長は20歳からその会社を手伝つことになり、栃木

県の営業所と事務全般を任された。結婚して22歳

で長男を出産。久喜市に家

を建て、両親と暮らし始めた。



「命を懸けて会社を守りたい」と語る根本社長

「ある日電話で『お宅は鉄バンドを引き締める機械がある?』と問い合わせがあったのですが、ご用立てで

(三宅芳樹、水曜日掲載)

◆ ◆ ◆

【富士梱包資材】
本社 久喜市本町4の6
の16 ☎0480(22)

79877設立11976
年4月▽事業 梱包資材の

販売、梱包、環境機械の販

売▽資本金 5000万円
▽売上高 9億円(200

9年1月期)▽社員数 正社員28人、パート12人

企業、団体商店街などの話題や情報をお寄せ下さい
TEL 048・795・9161 FAX 048・653・9040